

当院聴覚・言語支援センターで補聴器の調整を実施した患者様・ご家族様へ 研究へのご協力のお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものであり、ご自身または、ご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありません。また、研究のために新たな検査等を行いません。このご案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者に当たると思われる方で、ご質問のある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となるかた】

2011年から2019年3月末までに、当センターで補聴器の調整を行い、補聴器適合検査を実施した方。

【研究課題名】

補聴器装用者の聴取成績に関する検討

【研究責任者】

りんくう総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科 聴覚・言語支援センター 中原 啓

【研究の意義・目的】

近年難聴児者に対して、補聴器や人工内耳等を使用した聴覚補償の重要性が報告されています。2010年に聴覚医学会から発表された補聴器適合検査の指針に基づいて補聴器の調整を行った研究はいくつかあります。しかしながら、補聴器の調整において一義的な定義はありません。そこで当センターで行った補聴器適合検査に関わる検査結果について検討することで、難聴児者のQOL向上に貢献できると考えています。

【利用する診療情報】

患者背景（初診時の年齢、診断名、耳鼻科的治療の有無、補聴器装用開始年齢、使用する補聴器の種類など）、各種聴力所見（純音聴力検査、補聴器を使用した際の聴力検査結果など）、

【研究の実施体制】

この研究は、当院のみで実施します。研究体制は以下のとおりです。

研究代表者および研究責任者

りんくう総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科 聴覚・言語支援センター 中原 啓

本研究で収集した情報を、下記の施設で保管し、解析を行います。

施設名および診療情報の管理責任者

りんくう総合医療センター リハビリテーション科 平野 翠

【研究期間】

研究許可日～2025年3月31日（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際に誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたしません。

【問合せ先】

りんくう総合医療センター 聴覚・言語支援センター 平野 翠

電話：072-469-3111（代）